

緑の魔境 (1953)

MAGIA VERDE
GREEN MAGIC [米]

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 イタリア
色彩 Color
時間 85分
初公開日 1955/10/24
公開情報 NCC=エイショウ

【解説】

南米大陸に長期ロケーションを行い、そこに暮らす人々の生活や風習を記録したドキュメンタリー。都市部、アマゾン河流域、ジャングル、湿地帯、高山地帯と多岐に渡る取材で、苦勞しながら撮影してゆく様子や珍しい動物の生態も織り込まれている。変化の激しい南米大陸だけにおそらく現在では廃れてしまった習慣もあるに違いない。ピラニアを世界中に紹介した最初の作品であることでも知られ、日本初公開時もあったという間に牛が食われてしまう場面が話題を呼んだ。作品そのものは大変真面目な姿勢であるにもかかわらずこのショッキングなシーンが観客動員に貢献したことから、イタリアを中心に奇習、野蛮、残酷を売りにしたモンド・ムービーが大量に製作される現象を生み出した。

【クレジット】

監督	ジャン・ガスパレ・ナポリターノ	Gian Gaspare Napolitano
製作	レオナルド・ボンツィ	Leonardo Bonzi
	ジャン・ガスパレ・ナポリターノ	Gian Gaspare Napolitano
撮影	マリオ・クラヴェリ	Mario Craveri
音楽	アンジェロ・フランチェスコ・ラヴァニーノ	Angelo Francesco Lavagnino